



青き楓

島高だより
平成 30 年 4 月号
(通巻第 145 号)
長崎県立島原高等学校
編集：研修広報部

校長室から

無理なく 無駄なく 無法なく

校長 渡邊 孝経

剣術の流派で鏡心明智流という流派がある。その流派の極意は「無理なく、無駄なく、無法なく」の三無の剣であった。幕末のこの流派の創始者桃井春蔵は剣位風格において高く評価されていた。ちなみに幕末の三剣士として「力は斉藤（神道無念流の斉藤弥九郎）、技は千葉（北辰一刀流の千葉周作）、位は桃井明智流」と謳われていた。

その三無の剣の教えから考えれば、何事もうまくならないのは、練習や訓練に無理があり、無駄があり、無法に行うからだ、ということであろう。

このことは、部活動は言うにおよばず、学業においても、日常生活においても当てはまる「教え」である。

何事も絶えず振り返りながら、無理や無駄をなくし理にかなったやり方で努力を重ねることが上達に繋がっていくのである。

無理なくとは、例えば知恵の輪は理に従ってやれば簡単に解けるが、無理な力でやろうとしても、力だけでは絶対に解けない、と言うようなことである。

無駄なくとは、例えば頑張っても結果が出ないことをするのが無駄骨、剣道で一本にならない打ちを繰り返すことを無駄打ちと言う。そういう無駄をしないこと、ということである。世の中にも無駄が多い。レストランやファストフード店の食べ残しの無駄は社会問題になろうとしている。

無法とは、程度をこえたむちゃくちゃなこと。決まりや掟を守らないことである。
(参照：「文武一道」井上正一郎)

ただし自分で「無理」と思ったら、叶えられることも叶えられなくなる。しかも「無理」と思うのは自分の判断であって、それは、本当に正しいかどうかは分からない。また、何かを成し遂げようとしたら、無理をしなくて成し遂げることが出来るのか疑問に思うことも確かである。

「無駄」についても、今は無駄なことをやっていると思って、将来そのことが、無駄でなくなるかもしれない。「無法」についても法は守るべきもので、これを無視することはできないが、「無法」を「程度をこえたむちゃ」と捉えるならば、「無理」と同様にむちゃと思うくらいやらなければ成し遂げられないこともあると思う。

理想と現実は違うということだが、その折り合いをつけるのが難しい。

5 月の主な行事予定

2日(水) PTA評議員会・専門委員会
7日(月) 中間考査時間割発表
8日(火) 振替休日(5/12分)
9日(水) 防災避難訓練
12日(土) PTA総会・学年PTA・学級PTA
授業公開(3・4限)
14日(月) PTA 総会報告会
中間考査(3年)
15日(火) 中間考査(2・3年)
16日(水) 中間考査(全学年)



17日(木) 生徒総会
18日(金) 地学講座
21日(月) 短縮 40 分授業(～25日)
23日(水) 応援練習(～25日)
28日(月) 振替休日(6/2分)
29日(火) 早朝補習休止(～6/6)
30日(水) 県高総体壮行会
6/1(金) 県高総体総合開会式(佐世保)
6/2(土)～6/4(月) 県高総体
6/5(火) 振替休日(6/3分)



第73回入学式



新入生代表宣誓



新入生代表挨拶



団結を深める円陣

1 学年主任 小森 貴

73 回生のみなさん、入学おめでとう。一人ひとりが期待と不安を胸に、新しい一歩を踏み出したことと思います。

入学直後の 1 年生最大の行事が、雲仙合宿研修であり、今年度も 4 月 16～19 日の日程で実施されました。この合宿は、自学の習慣をつけるとともに集団行動や礼法指導を通じて、島高生としての生活の基礎を体得し、学年・クラスの和を作るのが目的です。集団行動では「全力を出し切る」を基本姿勢として取り組みました。「もっとやれる!!」と繰り返される指導に初めは戸惑った生徒たちも、心底力を振り絞って取り組む仲間の姿に刺激され、集団全体の意識が高まってきました。4 日間の研修を経て、多くの生徒が中学生から「島高生」として生まれかわって下山してきました。合宿で培った 4 つの姿勢「一所懸命」「向上心」「素直・謙虚・感謝」「時間厳守」を忘れず、島高での 3 年間を通して 21 世紀の旗手として社会に有為な人材へと成長することを期待しています。

さて、いよいよ学習と部活動が本格的に開始され、文武両道を実践する時期となりました。慣れるまでは楽しさよりも苦しさの先に立つこともあるかもしれませんが、しかし、これまでの島高生がそうであったように「きつけれども充実した高校生活」を 73 回生も歩んでいってくれるものと思っています。学年団一同全力を尽くす所存でございますので、ご家庭におかれましてはご支援よろしくお願ひいたします。



一斉学習



集団行動



地獄を味わう

■ 主な部活動実績 ■

剣道部

第 27 回全国高校剣道選抜大会

男子 **準優勝**
女子 **ベスト 8**

第 47 回魁星旗争奪全国高校勝抜剣道大会

男子 **優勝**

第 34 回魁星旗争奪全国高校女子剣道大会

女子 **ベスト 8**

平成 30 年度長崎県高等学校剣道選手権大会

男子 **優勝**
女子 **優勝**

ソフトテニス部

平成 30 年度中地区高校春季ソフトテニス大会

男子団体 **3 位** 女子団体 **3 位**
個人の部 **3 位** (山外・浦田ペア)

文芸部

第 1 回長崎県高校生徒演劇発表会県大会

ベストドラマ賞、創作脚本賞：今井 栞



全国大会報告会

平成30年度入試結果・合格状況

進路指導部主任 酒井 太一

卒業生数 238名(男子106名 女子132名) ※過年度卒は把握分のみ

	30年3月卒	過年度卒	合計
国立大学	92	9	101
公立大学	19		19
国公立大学計	111	9	120
大学校	1	1	2
私立大学	234	16	250
短期大学	3		3
医療系専門学校	21		21
各種専門学校	11		11
公務員・自衛隊	3		3
一般就職・自営	2		2



【現役生の進路決定先数】

国立大学 86 名 公立大学 18 名 私立大学 95 名 短期大学 1 名 医療系専門学校 13 名
各種専門学校 10 名 公務員・自衛隊・一般就職 5 名 その他(予備校等) 10 名

【短評】

在籍 238 名中、センター試験に 207 名(87%) 出願、受験 205 名、国公立大学個別試験出願 133 名、前期受験 117 名、中後期受験 37 名。合格状況は上表の通りである。

70 回生も先輩同様、学習と部活動との両立によく努め、休日返上での登校自学や夏季学習合宿、放課後の自学に多数の生徒が積極的に参加した。早期に進路が決定した生徒も、模試・補習・特編授業などに最後まで参加してくれた。国公立大学受験まで学年全体で頑張る雰囲気が形成され、国立大学医学科 2 名合格、国公立大学合格者 110 名以上は数年ぶりの快挙であった。また、3 月下旬に国立大学追加合格者も複数あった。お互い切磋琢磨しながらの熱気あふれる学習を続けて、3 月 12 日の国公立大後期試験まで諦めず真摯に取り組む姿勢を、後輩も皆さんもぜひ受け継いで欲しい。

また、過年度生についても長崎大(医1歯1)などに合格を果たしました。自分の夢や目標に一步でも近づこうと、もう一度大学入試にチャレンジした卒業生の皆さんに敬意を示したいと思います。

【主な国公立大学合格者数(現役生)】

帯広畜産1 秋田1 筑波2 宇都宮1 群馬1 千葉1 横浜国立2 愛知教育1 大阪1
京都工芸繊維1 神戸1 広島2 山口3 高知1 九州4 九州工業2 福岡教育4 佐賀7(医1)
長崎18(医1) 熊本14 大分2 宮崎11 鹿児島9 鹿屋体育2 都留文科2 大阪府立1
大阪市立1 鳥取環境1 岡山県立1 山口東京理科1 山口県立2 高知工科1 北九州市立1
長崎県立4 熊本県立3

【主な私立大学合格者数(現役生)】

早稲田1 法政3 明治4 東京女子1 國學院2 同志社1 立命館6 関西2 関西学院2
西南学院10 中村学園8 福岡24 活水女子9 長崎純心12 崇城13 熊本保健科学10

【過年度生の主な合格校】

山口1 福岡教育1 長崎4(医1歯1) 熊本1 琉球1 防衛大学校1 同志社1 立命館1
関西学院2 福岡2

5月12日(土)にPTA総会、学年PTA・学級PTAを開催いたします。
万障お繰り合わせのうえ、ご出席いただけますようお願い申し上げます。



新・転任の先生方の紹介



この春、12名の先生方が島原高校に赴任されました。
先生方の ①教科等 ②趣味・特技 ③アピールポイント等をご紹介します。

中小路尚也 (なかこうじ なおや)

①教頭(国語) ②音楽鑑賞、読書 ③15年ぶりに島高に戻って参りました。なつかしさと共に、身の引き締まる思いであります。

内田 政孝 (うちだ まさたか)

①英語 ②読書、スポーツ ③島原半島の口加高校から異動となりました。口加高校は1学年4クラス80名の生徒数という小さな学校でしたので、のんびりと過ごしてきました。大規模校のペースについていけるか不安ですが、自分のできることを地道にやっていきたいと思います。

松永 俊 (まつなが すぐる)

①国語 ②ジョギング、読書、釣り ③父・妻がお世話になった学校で働くことができ、身の引き締まる思いです。故郷島原半島のために頑張りたいと思います。10年振りの県下一周駅伝への出場が目標です。まずはダイエットから始めます。

木村 知弘 (きむら ともひろ)

①理科(生物) ②釣り、映画鑑賞 ③地元(国見町出身)に戻ってこられて大変嬉しく思っております。高校時代は部活や勉強に一生懸命取り組みました。島原高校でも生徒と共に汗を流し、全力で頑張っていく所存でありますので、どうぞよろしくお願いします。

山口 裕平 (やまぐち ゆうへい)

①地歴・公民(地理) ②旅行、カラオケ ③今年一年目ですので精一杯頑張ります。

山本 文隆 (やまもと ふみたか)

①理科(物理・化学) ②パソコン ビジュアルベーシック、船舶特二級、危険物乙四類
③任されたことをしっかりやっていきたいと思います。

門崎 克典 (かどさき かつのり)

①理科(化学) ②アウトドア全般(登山、キャンプ、カヤック、釣りなど) ③環境教育、化学(科学)教育、科学部運営が得意で、特に生徒を地域に出し、活動させることに生きがいを感じています。再任用(短時間)でご迷惑をおかけすることになると思いますが、伝統ある島原高校のさらなる発展のため努力します。そして何らかの成果を出したいです。

古閑 桂 (こかん けい)

①保健体育 ②バスケットボール、体を動かすことが好きです。 ③体を動かすことの楽しさを一緒に体験し、学びたいと思っています。

寺田 大師 (てらだ ひろし)

①情報 ②野球 ③情報という科目に親しめるように指導したいと思います。

富澤 詩穂 (とみざわ しほ)

①事務室 ②読書 ③高校勤務は初めてですが、がんばります。

井上 裕子 (いのうえ ゆうこ)

①事務室 ②旅行・読書 ③色々な学校に行っているからでしょうか、良くなじむのが早いねと言ってくることが多いです。実は、島原高校も2度目となります。前は5ヶ月しかいなかったため、何もわからないまま、ご迷惑をかけました。今回は皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思っています。

土居 裕佳 (どい ゆうか)

①スポーツ専門員・剣道 ②温泉・岩盤浴。でも1番は美味しいものを食べることです。
③母校でスポーツ専門員として勤務させていただけることに感謝しています。剣道部が男女共に日本一になれるよう、また、私自身も選手として活躍できるよう、一生懸命頑張ります。